

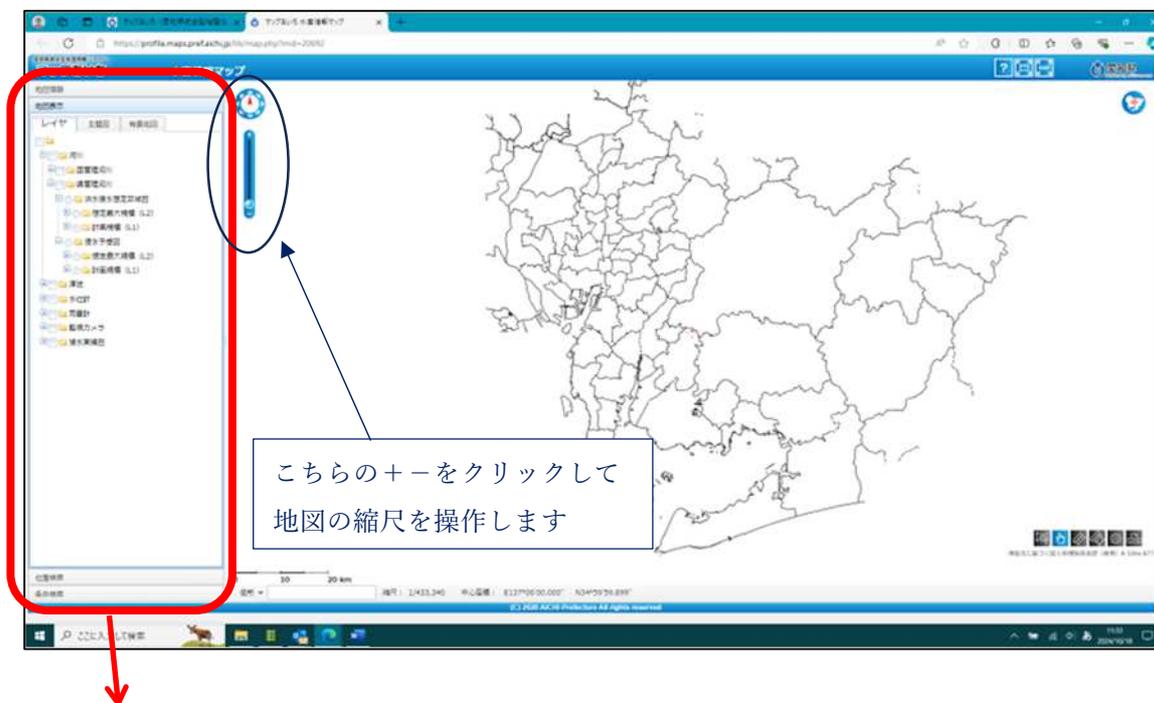
## マップあいち「水害情報マップ」操作ガイド

以下の閲覧方法を説明します

- 1 洪水浸水想定区域図／浸水予想図
- 2 浸水実績図

### ☆基本操作☆

画面左の「地図情報」の「レイヤ」で表示される情報「○○」のうち、選択したものが、画面右の地図上に表示されます。



「地図情報」：「レイヤ」の「□○○」が閲覧できる情報です。

- ・□をクリックするとチェックが入り、その情報が画面右の図面に表示されます。
- ・+をクリックすると「」になり、フォルダが展開し、その情報の凡例が表示されます。

「位置検索」：市区町村 → 大字 → 小字 → 番地 → 地番 の順に選択できます。

右画面の地図を市町村名が表示される程度に拡大してから、地番まで選択すると、選択した位置が地図の中心に赤い十字で表示されます。

※拡大、縮小は、地図上でマウスのホイールボタンを前後するか、図面左上の縮尺表示の+、-で調整できます（上図参照）。

# 1 洪水浸水想定区域／浸水予想図

「洪水浸水想定区域」は大雨(※)で河川が氾濫した場合に想定される浸水区域で、水防法に基づき指定されています。

- (※) 洪水浸水想定区域を作成する大雨
- ・ 想定最大規模 (L2) : 概ね 1000 年に 1 度規模の雨量
  - ・ 計画規模 (L1) : 基本計画で各河川に設定している計画規模の雨量

- ・ 洪水ハザードマップは L2 規模の結果を反映しています。
- ・ 国のマニュアルに基づき河川毎の条件のもとシミュレーションを行っています。
- ・ 河川の氾濫によるものです。内水による浸水は含まれていません。

## ①知りたい位置の近くにある河川を調べる

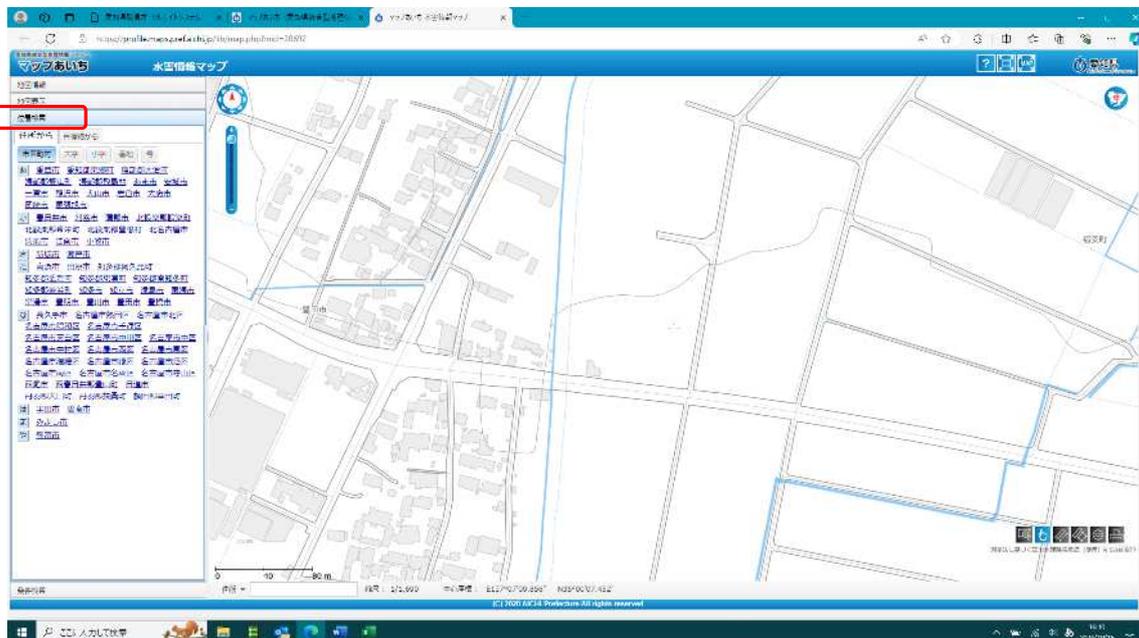
「河川（流域）一覧」で、知りたい流域名を確認します。

(例) 知りたい位置から調べる流域は「8. 乙川流域」であることを確認します



①番号	②流域名	河川名
1	大千瀬川流域	大千瀬川、東麓目川、御殿川、鴨山川、河内川
2	大入川流域	大入川、坂宇堀川、小田川、古真立川、龍黒川
3	津島川流域	津島川
4	豊川下流支川流域	朝倉川、内山川、神田川、嵩山川、三輪川、善光寺川、江川、古川、馬越川、龍川、安川
5	豊川上流支川流域	豊川、境川、野田川、田町川、宇利川、大入川、宇達川、黄柳川、大島川、亀河川、海老川、巴川、島田川、当貝津川、栗島川
6	鹿島川流域	鹿島川、西鹿島川
7	矢作古川・広田川流域	矢作古川、広田川、須美川、安藤川、占部川、砂川、柳川、相見川、尾浜川、赤川
8	乙川流域	乙川、宇賀川、山崎川、竜泉寺川、鉢地川、男川、真山川、島川、乙女川、雨山川
9	矢作川中流支川流域	茶下川、香木川、真福寺川、巴川、郡界川、滝川、仁王川、足助川、神越川、大見川、野原川、大森川、菅沼川、黒瀬川、中川、安永川、加茂川、市木川
10	龍川流域	龍川、水無瀬川、伊保川、広見川、加納川
		矢作川、船輪川、カ石川、飯野川、犬伏川、木瀬川、大平川、阿瀬川、李川、田代川、介木川、阿妻川、赤羽根川、丸蓋川、明賢川、鈴戸

## ②マップあいちの水害情報マップを開き、位置検索で地図の位置を設定する



「位置検索」の「住所から」で、洪水浸水想定区域が知りたい位置を市町村、大字、小字、番地の順に選択していきます。大字（町名等）が表示されるまで図面を拡大してから住所を選択してください。（地図の拡大が不十分だと地図検索が機能しません）

（例）「岡崎市明大寺本町1-4」の洪水浸水想定を知りたい場合

市町村→岡崎市、大字→明大寺本町、小字→1丁目、番地→4 を選択します

調べたい位置が画面の中心になるった地図が表示されます。

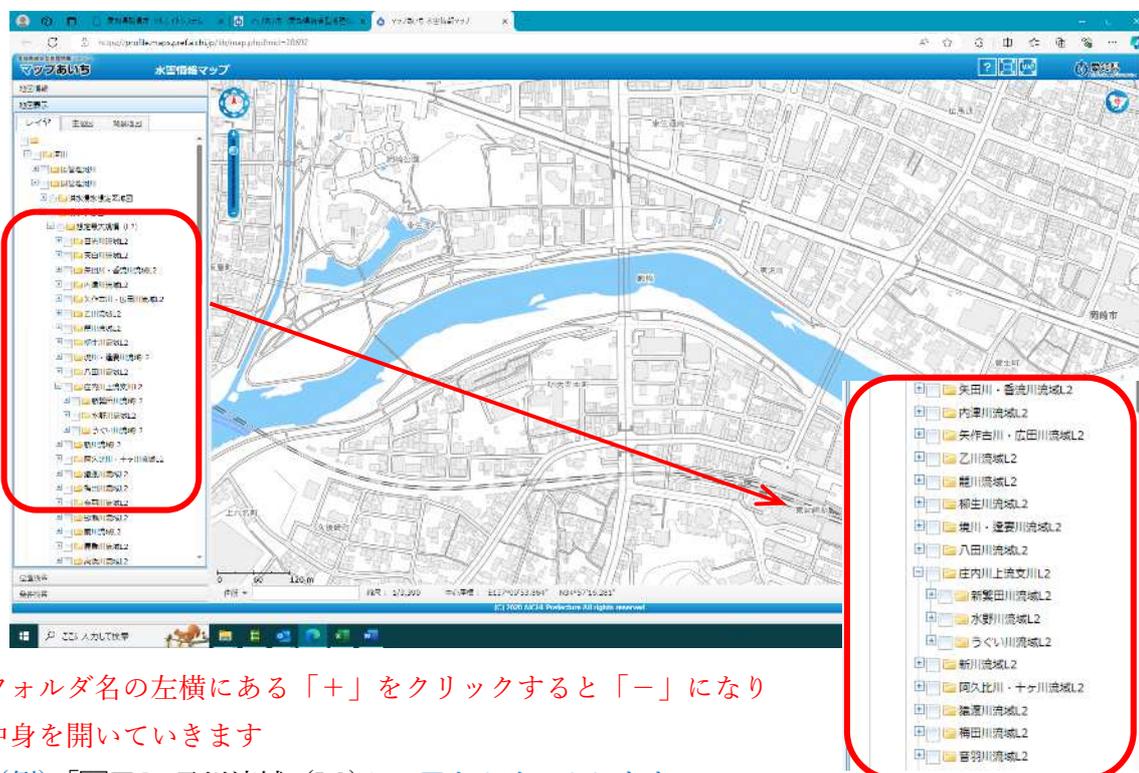
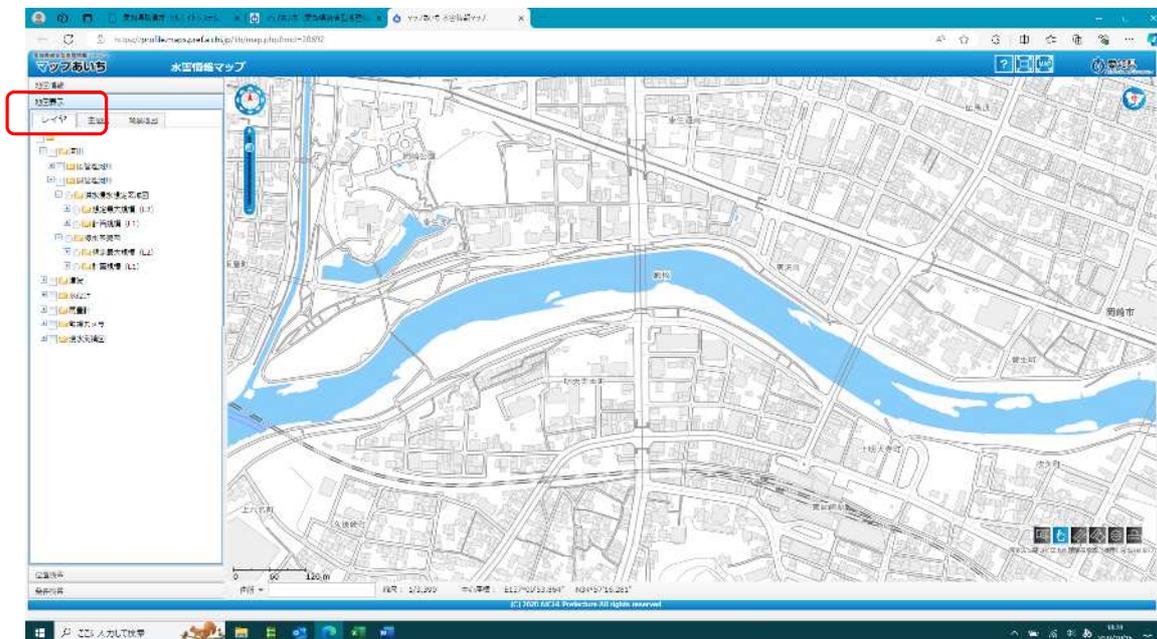


### ③地図情報で情報を地図に表示させる

画面左で「地図情報」をクリックして開き、「レイヤ」内のフォルダを展開します。

☑️ 県管理河川 → ☑️ 洪水浸水想定区域図 → ☑️ 想定最大規模 (L2) → ☑️ ○○流域 (L2)

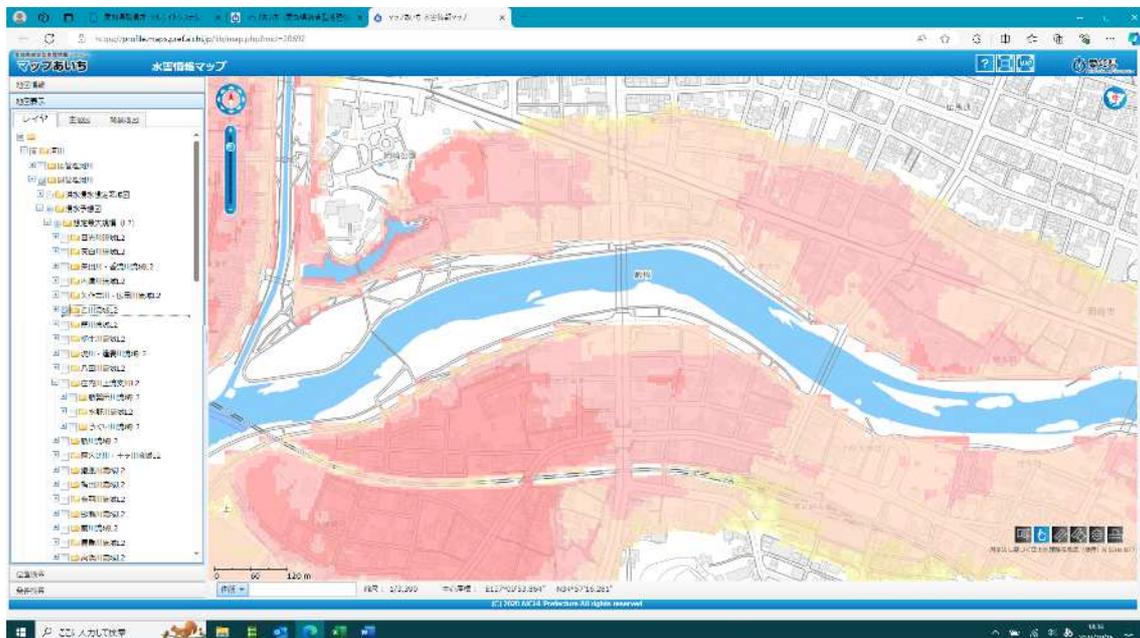
☑️ 県管理河川 → ☑️ 浸水予想図 → ☑️ 想定最大規模 (L2) → ☑️ ○○流域 (L2)



フォルダ名の左横にある「+」をクリックすると「-」になり  
中身を開いていきます

(例) 「田口☑️乙川流域 (L2)」の☑️をクリックします

対象流域の洪水浸水想定区域が地図に表示されました

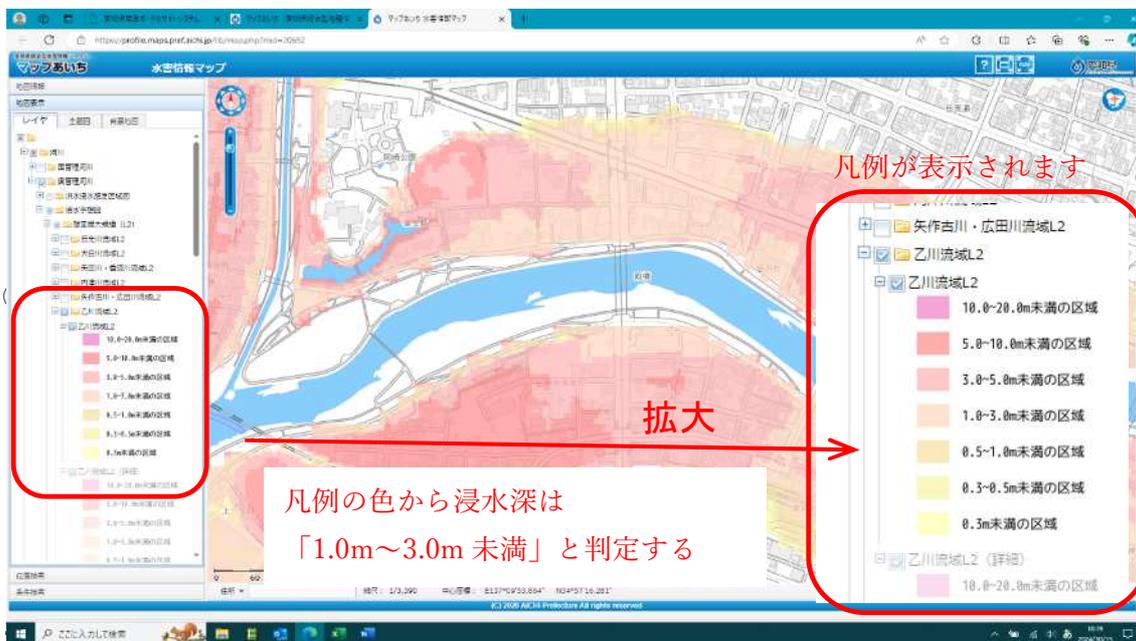


調べた位置に色がついていれば「浸水あり」です。凡例を出して浸水深を調べます。

(凡例の表示方法)

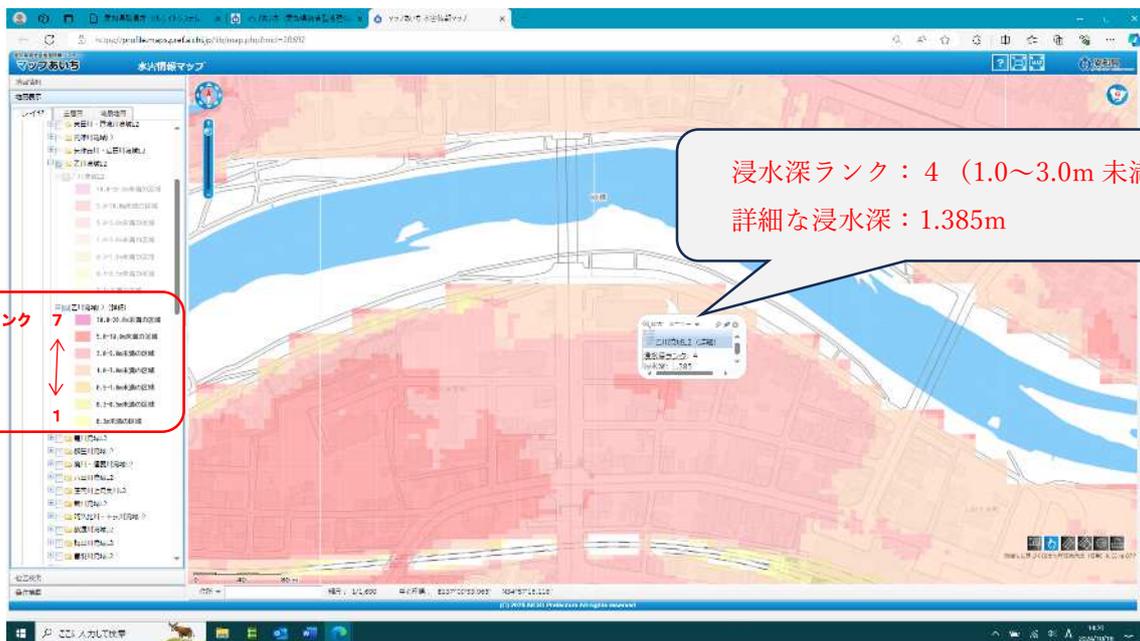
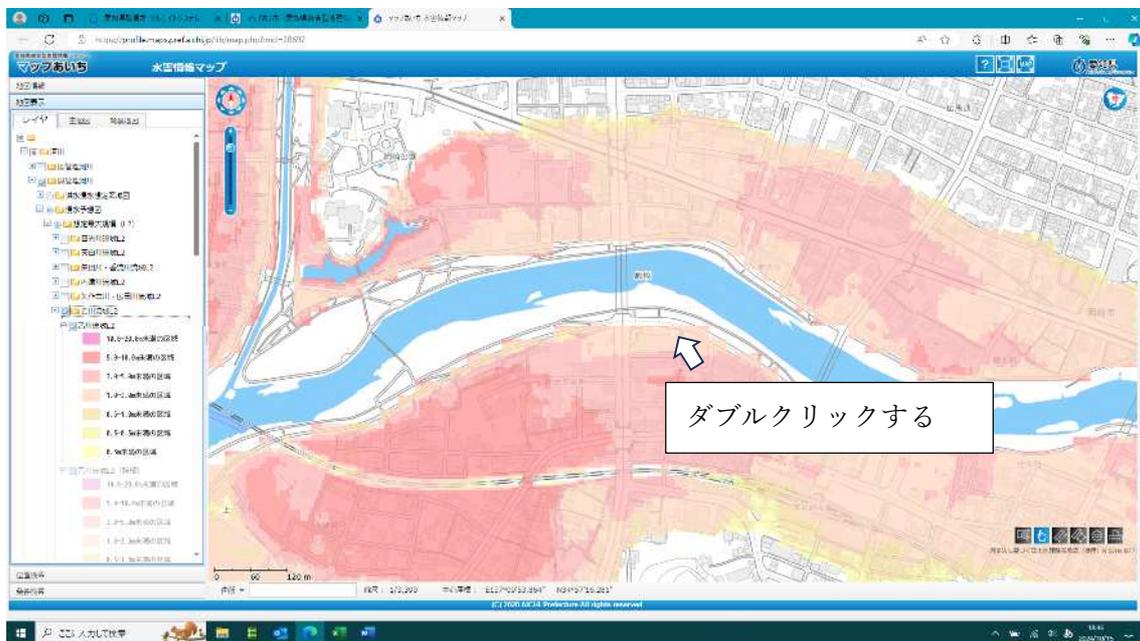
該当流域のフォルダを開くと浸水深の凡例が表示されます

(例) + 乙川流域 (L2)」の をクリックすると になり、凡例が表示します



★深さの詳細が知りたい場合、凡例の色が判定しづらい場合★

知りたい位置にカーソルを移動してダブルクリックすると詳細情報が表示されます



【画面の印刷】

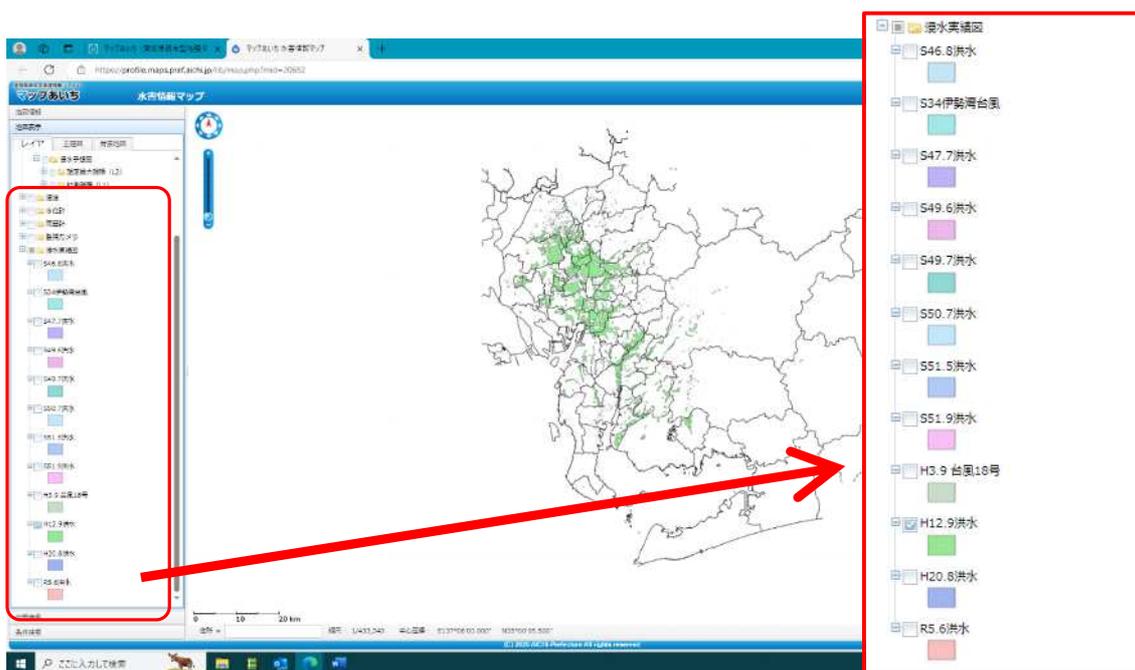
画面右下にある  をクリックすると画面右の図を印刷できます。

(注意)

現在の仕様は凡例と一緒に印刷されません。凡例を印刷したい場合は、画面をプリントスクリーンして印刷してください。

## 2 浸水実績図

- ・愛知県で過去に発生した洪水での浸水実績を公表しています。
- ・県や市町村が調査した結果に基づき作成しています。全ての浸水実績を反映したものではありません。
- ・浸水範囲のみを示すもので、浸水の深さは表示されません
- ・詳細な情報は市町村にお問い合わせください



- ・公表しているのは12洪水です
  - ・確認したい洪水にチェックを入れると、その洪水の浸水実績が凡例と同色で右地図に表示されます。(複数の洪水を選択すると、各色を重ね合わせた状態が表示されます)
- ※上画面は「H12.9洪水」の浸水実績が表示された状態です。

### 【画面の印刷】

画面右下にある  をクリックすると画面右の図を印刷できます。

(注意)

現在の仕様は凡例と一緒に印刷されません。凡例を印刷したい場合は、画面をプリントスクリーンして印刷してください。